

1. 実施内容

4月25日	空芯菜種まき
5月23日	チーム竹姫キックオフ
6月01日	法定外占有許可書申請
6月01日	水耕栽培用苗を入れる
6月21日	(株)ハマックスと打ち合わせ
7月4日	水政課 寺師課長と銭谷川の件打ち合わせ
7月13日	ヌートリア対策テスト
8月15日	太陽パネルパネル撤去作業
8月20日	川の雑草撤去
10月2日	実験場の移設完了 銭谷川土嚢積み
10月18日	太陽光パネル取り付け
10月26日	配線工事
10月30日	配線工事チェック
11月3日	炭の調達
11月9日	炭交換準備
11月15日	植菌
11月19日	炭交換
11月25日	銭谷川浄化装置取り付け
12月5日	電気回路修理工事
31,1月	ポンプトラブル調査
2月4日	川の工事伝達ありポンプ停止
2月5日	銭谷川新年度計画打ち合わせ
2月15日	川の工事完了
2月21日	ポンプ再稼働

2. 事業の報告

計画した事業

- (A) 竹炭による水質浄化
- (B) 住民アンケートの実施
- (C) 実験場の移設
- (D) 銭屋川ビオトープ作り
- (E) 植物を使った水質浄化

計画時の期待する効果

- 1、竹炭の設置面積の拡大
- 2、住民との意思疎通
- 3、発電効率の向上
- 4、銭屋川の環境改善

結果

(A) どんな内容だったか？集客数は？計画時の期待する効果と照らしてどうだったか？

実験場の移設後の水面に、水平方向の炭の設置をする。

炭による汚れの吸着、納豆菌による汚れ物質の分解、生物膜による生態系の創出効果で自然回帰が進む

(B) 3年間の追跡調査（地域住民、谷川中学学生、市役所職員）

川の認知度は52%まで上昇するも、50%の人川の名前知らない

環境への取り組みは、市役所職員、住民で見解の相違あり、地元住民には興味、関心度で向上（地元区長には改善効果に高い評価をいただく）

(C) 毎年10月以降には、建物の陰で発電効率が落ちる。流側へ8m移設する。

（株）ハマックス様と実験場の無償譲渡との交渉成立、双方で覚書を交わす。

(D) 新堀川の水質改善は、環境省の水質基準で、水浴場基準がクリアーできている。

さらに改善するには、設備投資などの大規模の投資も必要になる。この状態を維持しながら、得た知識を他地区の環境改善に生かしていくことが大切と考えて銭屋川の環境改善に取り組む。今年度プロジェクトチームの取り組みとビオトープづくりを完成させた。

市民レポーター募集!!

市民の皆さんに親しまれ、より身近な広報誌を編集するため、「だいたい」に掲載する記事の取材（箇条書きでも可）・写真撮影など（広報誌または市ホームページに掲載）をしていただける人を募集します。

④デジタルカメラを持っていて、取材・写真撮影ができる16歳以上の市民10人（多数の場合は選考） ●任期11月1日～来年3月31日 ●謝礼11万円 ⑤写真が好きな人、人話するのが好きな人、大東市をPRしたい人、大歓迎！特別な知識や技術はいりません。傷害保険に加入しています

⑥1月31日（消印有効）までに、郵送かメールで住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、簡単な応募動機を書いて、自身で撮影した写真（プリントかデジタル画像）を添えて〒574-8555 秘書広報課 ☎870・04003 ✉his yokohoh@city.daito.lg.jp



小学校入学準備金受給申請の受付

経済的な理由で市立小学校に入学されるお子さんの就学が妨げられないよう、

小学校の入学準備に必要な費用の一部を援助します。受給を希望される場合は、受付期間内に申請してください。

●受付期間・申請書配布 11月16日～31日の月～金曜日、27日（日）午前9時～午後5時30分（17日・22日は午後8時まで）

※受付期間後の申請は受付できません
 ⑦小学校管理課（市民会館5階） ⑧平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの平成31年度に大東市立小学校に入学されるお子さんがいる保護者のうち、次のいずれかに該当する人 ①平成30年度または平成29年度に生活保護法に基づく保護の停止または廃止を受けた（家計の主事者に限る） ②児童扶養手当を受給している（家計の主事者に限る） ③平成29年中の世帯全員の合計所得が認定基準以下（平成29年中の所得の有無にかかわらず、平成30年の所得税か住民税の申告を済ませておいてください）

※特別な事情（家計の主事者の入院や会社都合による退職、世帯員の中に身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳が交付されている人がいる）がある場合は別途相談

⑨印鑑、預貯金通帳 ⑩①②に該当する人は市ホームページをご覧ください
 ⑪お問い合わせください
 ⑫小学校管理課 ☎870・9642

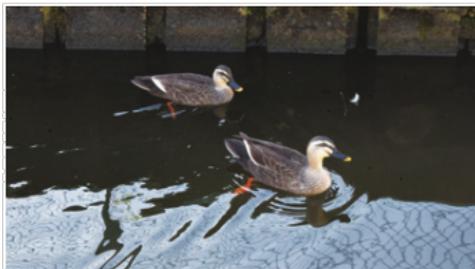
住んでる人で澄んでる川に！カモがやってきました

お届けします 地域の話



大東市の景観を改善し、水に親しむ市民を増やすことを目標に活動しているチーム竹姫（大東環境みどり会）の皆さんが、水質浄化実験のため、市役所東別館前を流れる新堀川の水路に浄化装置を設置しています。

その成果か、新堀川にたくさんのカモがやってくるようになりました！チーム竹姫の皆さんの調査結果では、水質浄化により小魚やタニシなど生きものの種類が増え、それを食べるカモが飛来しているのではないかと推測しているそうです。小さな「市民」がたくさん加わり、川への愛着もひとしおとなりました。



▲気持ちよさそうに、す～いすい



▲こんなにたくさんやってきました

